



# 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月29日

上場取引所 東

上場会社名 アルビス株式会社  
 コード番号 7475 URL <http://www.albis.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 大森 実  
 (氏名) 大山 秀樹  
 配当支払開始予定日

TEL 0766-56-7200  
 平成27年12月4日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	37,032	6.4	1,110	41.8	1,272	39.1	726	59.6
27年3月期第2四半期	34,808	7.4	783	24.9	915	26.2	455	16.3

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 768百万円 (48.7%) 27年3月期第2四半期 516百万円 (25.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	94.03	93.59
27年3月期第2四半期	69.38	69.31

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	35,304	18,582	52.6	2,405.43
27年3月期	34,411	17,968	52.2	2,325.97

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 18,582百万円 27年3月期 17,968百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
28年3月期	—	25.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	73,272	3.9	1,962	2.0	2,300	3.1	1,291	19.3	167.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	7,905,926 株	27年3月期	7,905,926 株
28年3月期2Q	180,871 株	27年3月期	180,871 株
28年3月期2Q	7,725,055 株	27年3月期2Q	6,559,196 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費や設備投資が持ち直し、企業収益及び雇用・所得環境の改善が続く中で、政府による経済政策や各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調で推移しております。

一方で、小売業界におきましては、円安や資源不足による仕入価格の高騰、少子高齢化の急速な進展や労働環境の変化による人員不足、同業他社のほか業態を超えた企業間競争の激化等により、経営環境は厳しさを増しております。

このような経営環境の中、当社グループは、今期の経営方針を「アルビスブランドの確立」とし、更にお客様に支持いただけるよう各種施策に取り組んでまいりました。

営業全般の取組みとして、地元商品の品揃えを強化し、味・品質にこだわった商品の品揃え、少量サイズや簡便性、出来立て商品を最適なタイミングで提供するなど、手軽さと上質を求めるお客様に喜んでいただけるよう品揃えの充実化を図りました。

また、お客様への積極的な情報発信の取組みとして、平成27年8月にホームページのリニューアルを行い、これまでの新聞折込みチラシによるお買得情報に加え、旬の食材情報や献立情報、キャンペーン情報など、よりお客様に魅力ある情報発信に取り組んでおります。

新店につきましては平成27年4月、石川県羽咋郡に「アルビス羽咋宝達志水店」を出店いたしました。当該店舗は石川県能登地区に位置し、当社において未出店地域でありましたが、能登地方の名産や地元産の食材を充実させ、また地域の生活習慣に合わせた取組みを実施したことで、業績は順調に推移しております。

また、平成27年9月、石川県金沢市に「アルビス西南部店」をリニューアルオープンしました。買収した旧東京ストアの老朽化した店舗を建替え、増床のうえ最新の設備に一新しました。新店舗では近隣のお客様がゆっくりとくつろげる空間として「アルビスカフェ」を設置したほか、仕事帰りのお客様のニーズに適應した品揃えに取り組んだことにより、同店の業績は順調に推移しております。

既存店につきましては、平成27年7月に「アルビスとなみ店」「アルビスタピス店」「アルビス野々市三納店」3店舗を改装し、お客様のニーズにあった品揃え、最新の売場づくりに取り組んでおります。

業績につきましては、上記出店及び平成26年9月に出店した氷見店が期初から寄与したこと、改装した店舗を中心に既存店の売上が好調に推移したことにより増収となりました。営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、増収の影響や電気料など諸経費が計画以上に改善されたことにより増益となりました。

この結果、第2四半期連結累計期間の業績は、営業収益37,032百万円(前年同期比6.4%増)、営業利益1,110百万円(前年同期比41.8%増)、経常利益1,272百万円(前年同期比39.1%増)及び親会社株主に帰属する四半期純利益726百万円(前年同期比59.6%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期連結累計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ893百万円増加し、35,304百万円となりました。

この主な要因は現金及び預金の減少額281百万円、建物及び構築物(純額)の増加額1,076百万円、土地の増加額300百万円、有形固定資産その他(純額)の減少額341百万円等によるものであります。

## (負債)

当第2四半期連結累計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ279百万円増加し、16,722百万円となりました。

この主な要因は買掛金の増加額146百万円、短期借入金の増加額600百万円、流動負債その他の減少額330百万円、長期借入金の減少額358百万円等によるものであります。

## (純資産)

当第2四半期連結累計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ613百万円増加し、18,582百万円となりました。

この主な要因は利益剰余金の増加額571百万円、その他有価証券評価差額金の増加額41百万円によるものであります。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前第2四半期連結累計期間に比べ170百万円増加し、3,295百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、前第2四半期連結累計期間に比べ53百万円増加し、1,247百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローの内訳は、税金等調整前四半期純利益が1,113百万円、減価償却費715百万円、減損損失159百万円、支払債務の増加額56百万円等による資金の増加と、未払消費税等の減少額344百万円、法人税等の支払額397百万円等による資金の減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、前第2四半期連結累計期間に比べ2,332百万円増加し、3,024百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローの内訳は、定期預金の預入による支出1,510百万円、有形固定資産の取得による支出1,582百万円等による資金の減少であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、前第2四半期連結累計期間に比べ1,169百万円減少し、13百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローの内訳は、短期借入金の増加額600百万円、長期借入れによる収入800百万円による資金の増加と長期借入金の返済による支出1,184百万円、配当金の支払額153百万円等による資金の減少であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期の連結業績につきましては、平成27年4月30日発表の業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行うとともに当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表を組替えております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,086,681	4,805,474
売掛金	319,969	349,601
商品	1,657,973	1,619,693
原材料及び貯蔵品	60,971	59,112
その他	903,653	1,042,012
貸倒引当金	△1,087	△756
流動資産合計	8,028,160	7,875,139
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,985,426	9,061,706
土地	10,373,114	10,673,915
その他(純額)	2,145,222	1,803,538
有形固定資産合計	20,503,763	21,539,160
無形固定資産		
のれん	133,082	116,093
その他	482,209	419,623
無形固定資産合計	615,291	535,716
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,561,522	3,613,191
その他	1,896,477	1,935,748
貸倒引当金	△193,899	△194,166
投資その他の資産合計	5,264,100	5,354,772
固定資産合計	26,383,155	27,429,649
資産合計	34,411,315	35,304,788
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,801,495	3,948,398
短期借入金	—	600,000
1年内返済予定の長期借入金	2,205,928	2,180,228
未払法人税等	435,660	454,694
賞与引当金	402,244	381,642
その他	2,545,028	2,214,091
流動負債合計	9,390,356	9,779,054
固定負債		
長期借入金	5,166,156	4,807,467
受入敷金保証金	870,758	947,762
資産除去債務	460,510	543,447
その他	554,662	644,327
固定負債合計	7,052,086	6,943,004
負債合計	16,442,442	16,722,058

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,896,091	2,896,091
資本剰余金	3,595,945	3,595,945
利益剰余金	11,515,388	12,087,254
自己株式	△196,370	△196,370
株主資本合計	17,811,055	18,382,921
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	157,197	199,188
その他の包括利益累計額合計	157,197	199,188
新株予約権	620	620
純資産合計	17,968,872	18,582,729
負債純資産合計	34,411,315	35,304,788

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	34,227,701	36,453,316
売上原価	24,316,775	25,942,548
売上総利益	9,910,926	10,510,768
不動産賃貸収入	581,214	579,648
営業総利益	10,492,140	11,090,416
販売費及び一般管理費	9,708,581	9,979,650
営業利益	783,559	1,110,766
営業外収益		
受取利息	14,279	13,150
受取配当金	13,421	14,389
受取手数料	22,719	21,975
受取販売奨励金	46,527	50,797
その他	113,257	124,996
営業外収益合計	210,204	225,309
営業外費用		
支払利息	70,892	55,552
その他	7,822	7,574
営業外費用合計	78,714	63,126
経常利益	915,049	1,272,949
特別損失		
固定資産除却損	14,507	—
減損損失	124,605	159,359
特別損失合計	139,113	159,359
税金等調整前四半期純利益	775,935	1,113,589
法人税、住民税及び事業税	347,467	399,819
法人税等調整額	△26,616	△12,597
法人税等合計	320,850	387,222
四半期純利益	455,085	726,366
親会社株主に帰属する四半期純利益	455,085	726,366

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	455,085	726,366
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	61,507	41,991
その他の包括利益合計	61,507	41,991
四半期包括利益	516,592	768,358
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	516,592	768,358
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	775,935	1,113,589
減価償却費	672,056	715,923
減損損失	124,605	159,359
のれん償却額	129,825	16,989
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△233	△65
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,518	△20,602
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△23,419	△24,768
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△20,944	311
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△5	1,273
受取利息及び受取配当金	△27,700	△27,540
支払利息	70,892	55,552
固定資産除売却損益(△は益)	14,507	—
売上債権の増減額(△は増加)	△12,246	△29,632
たな卸資産の増減額(△は増加)	△221,982	40,138
支払債務の増減額(△は減少)	284,796	56,881
未払消費税等の増減額(△は減少)	99,589	△344,538
その他	△65,652	△30,360
小計	1,795,507	1,682,511
利息及び配当金の受取額	13,769	14,814
利息の支払額	△66,769	△52,468
法人税等の支払額	△644,544	△397,558
法人税等の還付額	95,869	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,193,831	1,247,298
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△1,510,000
有形固定資産の取得による支出	△623,190	△1,582,577
有形固定資産の売却による収入	—	17,000
無形固定資産の取得による支出	△63,803	△7,066
投資有価証券の売却による収入	—	4,706
その他	△4,822	53,291
投資活動によるキャッシュ・フロー	△691,816	△3,024,645
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	600,000
長期借入れによる収入	500,000	800,000
長期借入金の返済による支出	△1,419,507	△1,184,389
自己株式の処分による収入	0	—
自己株式の取得による支出	△372	—
配当金の支払額	△196,486	△153,905
リース債務の返済による支出	△67,399	△75,565
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,183,764	△13,859
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△681,749	△1,791,206
現金及び現金同等物の期首残高	3,806,596	5,086,681
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,124,847	3,295,474

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。